

中国市場動向

Trema Report 2025

一般財団法人 さっぽろ産業振興財団
食・ものづくり産業振興部 食産業振興課

本レポートの情報について

- ◆ 本レポートでは、Innova Market Insights（イノバ・マーケット・インサイト）社*のデータベースを採用しています。

*Innova Market Insights社

オランダ・フッドバレーに本社をかまえる食品トレンド分析に強みを持つグローバルリサーチ企業。1億5000万点のデータと30年にわたる食産業での実績を持つ。世界主要都市（90か国）でのセミナーや、食品トレンドメディアサイトも運営。

- ◆ 本レポートでは、データベースで見られる小売店（スーパーマーケット、コンビニエンスストア等）での製品発売点数を中心とする製品情報及び現地専門家による分析レポートより、必要な情報を抜粋し本レポートにまとめています。

- ◆ 「VIEW DETAILS」と記載のある商品は、クリックすると製品の詳細（価格、原材料、生産国など）が見られます。同様に引用欄からも現地企業情報や食品にまつわる記事が見られるものがあるので、翻訳ソフトを活用しご利用ください。

[ドキュメントやウェブサイトを翻訳する - パソコン - Google Translate ヘルプ](#)

[Microsoft Edge 翻訳機能の設定（オン・オフ）と使い方・表示されない時の対処方 | WebSpot](#)



- ◆ 本レポートのWEBサイト等第3者が閲覧できるSNSへの転載は禁止です。社外利用希望の場合は、必ず財団に共有先と利用目的を事前報告ください。

中国について

■ジェトロ：カナダ市場概要

[中国 | アジア - 国・地域別に見る - ジェトロ](#)

■ジェトロ：農林水産物・食品 国別マーケティング基礎情報

[marketing_basicinfo_China_2025.pdf](#)

目次

- ◆ [1. マクロ視点から見る中国市場](#)
- ◆ [2. ミクロ視点から見る中国市場](#)
- ◆ [3. 販売されている製品例](#)
- ◆ [4. まとめ](#)

中国では「感情・五感」に注目

■世界と中国の2025年トップ10トレンドを比較すると、世界にはトップ10入りしていない「③環境配慮：グリーンイノベーション」「⑤感情の消費」がランクイン。

■世界全体では科学・サステナブル・テクノロジー志向が中心である一方、中国はそこに「感情・五感」などの人間的価値を掛け合わられており、結果として、中国市場では「心が動く食体験」や「文化的ストーリー性を持つ食品」が注目を集めている。「③環境配慮：グリーンイノベーション」については、欧米に遅れて2025年トレンド上位に上がっている印象。

※この調査では、INNOVA MARKET INSIGHTSが世界に影響を与える政治や経済、環境的な背景、消費者のライフスタイルや消費活動、新製品などあらゆる観点から分析し、毎年発表している、2025年食のトップ10トレンドから、全世界と中国で特徴的なものを抜粋し、トレンド分析を行いました。

産業と消費者に影響を与える世界のメガトレンド



持続可能な社会の構築

地球の健康と気候変動の影響は、政府、産業界、消費者にとって世界的な関心事のトップであり続けている。



技術的混乱の継続

技術革新のスピードは、私たちの生活様式や経済・社会構造を常に変化させている。それはまた、地球規模の問題を解決する道でもある。



人口分布の変化

いくつかの主要市場における出生率や年齢分布の変化は、経済やマーケティング手法に影響を与え、社会的要因が世帯構造を変化させている。



経済と政治による価格変動

私たちの生活は紛争とパンデミックからの回復に影響された経済的・政治的変動に大きく左右されている。



健康とウェルビーイング

世界的な医療費の高騰は、健康とウェルビーイングの両面で、より積極的なアプローチを生み出している。

全世界

- ①原材料の価値訴求
- ②ウェルネスの細分化
- ③大胆な組み合わせのフレーバー
- ④腸内環境
- ⑤プラントベース：在り方を見直す
- ⑥気候への対応
- ⑦食と美容
- ⑧伝統の新たな解釈
- ⑨メンタルヘルス向け食品
- ⑩広がるAI活用

中国

- ①原材料の価値訴求
- ②ウェルネスの細分化
- ③環境配慮：グリーンイノベーション
- ④メンタルヘルス向け食品
- ⑤感情の消費
- ⑥大胆な組み合わせのフレーバー
- ⑦伝統の新たな解釈
- ⑧腸内環境
- ⑨食と美容
- ⑩広がるAI活用

Source: Innova Reports : Top_10_F&B_Trends_2025_- _Global

③環境配慮：グリーンイノベーション

■消費者は、環境に優しい製品や低炭素サプライチェーンなど、より多くの分野で持続可能性への努力を続けるブランドを支持している。「環境配慮」を訴求した調味料カテゴリーの前年比成長率は30%と大きく成長しており、消費者は、特に主食以外のカテゴリーに対し、より強い環境配慮を求めている。

「持続可能な農法に投資するブランドを支援することが、長期的には食品・飲料価格の安定につながると思う」と回答。



and



中国の消費者

「持続可能性の問題を積極的に解決しているブランド／製品には、もっとお金を払ってもいい」と回答。



China, November 2024

国内首款
全程减碳有机纯牛奶
COP29大会官宣亮相

使用清洁低碳能源
「融合2类4项减碳举措*」
与地球一“绿”同行

国連の気候変動に関する国際会議において、中国は、酪農から工場での加工までの全生産過程において低炭素で環境に優しい状態を実現し、ライフサイクルにおける炭素削減検証証明書を取得した「炭素削減オーガニックミルク」を紹介。

中国の消費者
+30%

「環境配慮」を訴求した調味料カテゴリーの前年比成長率 (Global, YoY 2024 vs 2023)

50%

中国の消費者

「たとえ持続不可能であっても、私は主食は買い続けるだろう」と回答。



カーボンニュートラル認証を取得した初の鍋用調味料。

China, Dec 2024

Source: Innova Reports : Top_10_F&B_Trends_2025_-_China, Innova Trends Survey 2025 (China), BabyPantry

⑤感情の消費

- 中国の消費者アンケートでは、飲食代が増えた理由として「気分を高揚させるため」との回答が1位になった。
- 消費者は、感動的な体験のためにより多くのお金を払うことに満足しており、味だけでなく視覚や体験を通じて喜びを提供する食品は重要な機会となっている。

"過去12ヶ月で飲食代が増えた理由は？"

気分を高揚させるため

2023
4位

2024 ↑
1位

視覚的にも体験的にも消費者に響くパッケージと製品



Jan 2025

Shiny Meadowは、「新春福ボトル」を発売し、パッケージの工夫で「福」を商品に融合させた。

Sanquanは、鯉の形をした立体型の湯圓（中国や台湾で伝統的に食べられている甘味）を発売。

Dec 2024



“過去12ヶ月間、あなたにとって最も重要な喜びの源は何でしたか？”

30%

家族／パートナーとの時間

29%

リラックス



Freshippo社
食後向けプーアル茶。複数の茶葉をブレンドしすっきり飲める仕様に
Jan 2025



Yousuanru社
青りんご発酵飲料
Sep 2024



青島ライトビール
Feb 2025

Source: Innova Reports : Top_10_F&B_Trends_2025_- _China, Innova Lifestyle & Attitudes F&B Survey 2023 and 2024 (China), Foodaily Daily Food, Frozen Food Headlines

輸入品が圧倒的に少ない中国

■世界3地域と比べると、中国の商品全体のうち輸入品(Import)が占める割合が圧倒的に少ない。これは、食品の輸入依存を避け、国内生産を強化する政府の方針や、世界でもトップクラスに厳格な輸入規制、認可制度が影響していると考えられる。

国内品・輸入品別：地域別新商品発売点数TOP10(全世界/2021.07-2025.07)

北米

西ヨーロッパ

アジア

中国

Import

New Package

New Package

Import

New Package

Import

Import

New Package

New Product

New Product

New Product

New Product

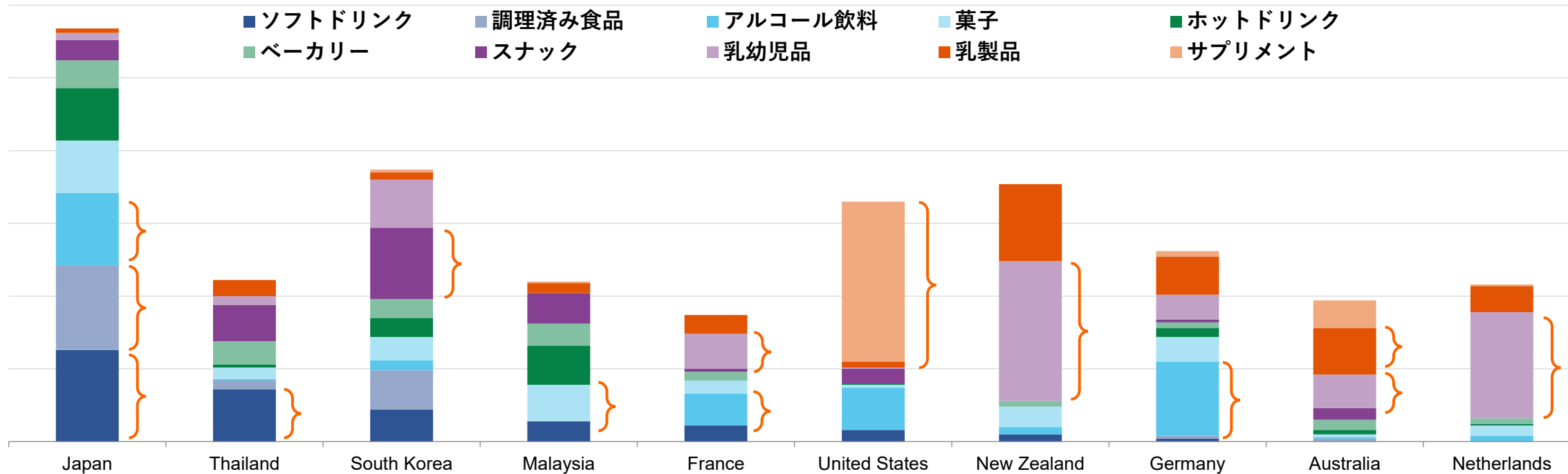
Source: Innova New Products Database

次ページに国別輸入割合を記載しています

アジア→加工品、欧州→乳幼児品を輸入

- 輸入品で最も多い国は日本であり、調理済み食品と飲料を中心に輸入。
- 輸入する食品カテゴリは地域によって大きく異なり、アジアからは加工品、欧州とオセアニアからは乳製品と乳幼児品、アメリカからはサプリメントを多く輸入している。

生産国別：カテゴリ別新商品発売点数(中国/2021.10-2025.10)

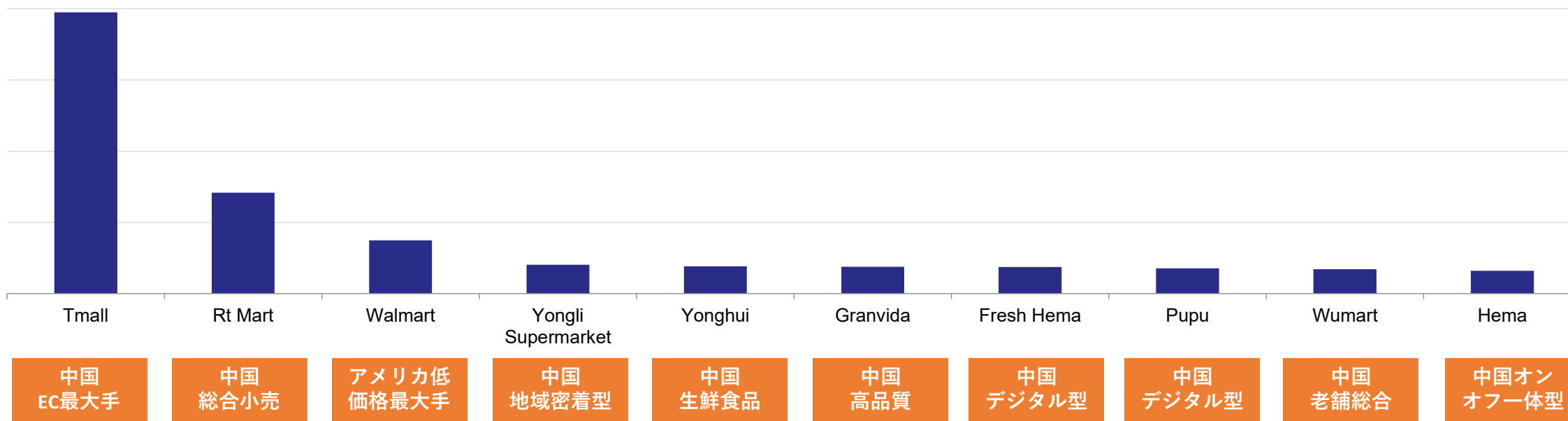


Source: Innova New Products Database

Alibaba Groupが中国リテラーを大きく占める

- 中国発・Alibaba GroupのB2Cオンラインプラットフォーム「Tmall」が1位と、ECが主流であることが窺える。Alibaba Groupのリテラーは2位、7位、10位にもランクインしており、中国のリテラーの多くを占めている。
- 3位にランクインしたアメリカ発・ディスカウント小売最大手「Walmart」以外は、すべて中国発のリテラー。
- 7位、8位には、アプリ注文+30分配送を軸とする即配スーパーがランクインしており、オンライン+オフラインを融合した新リテールが若年層・共働き世帯を中心に人気を集めている。

リテラー別：新商品発売点数(中国/2021.10-2025.10)

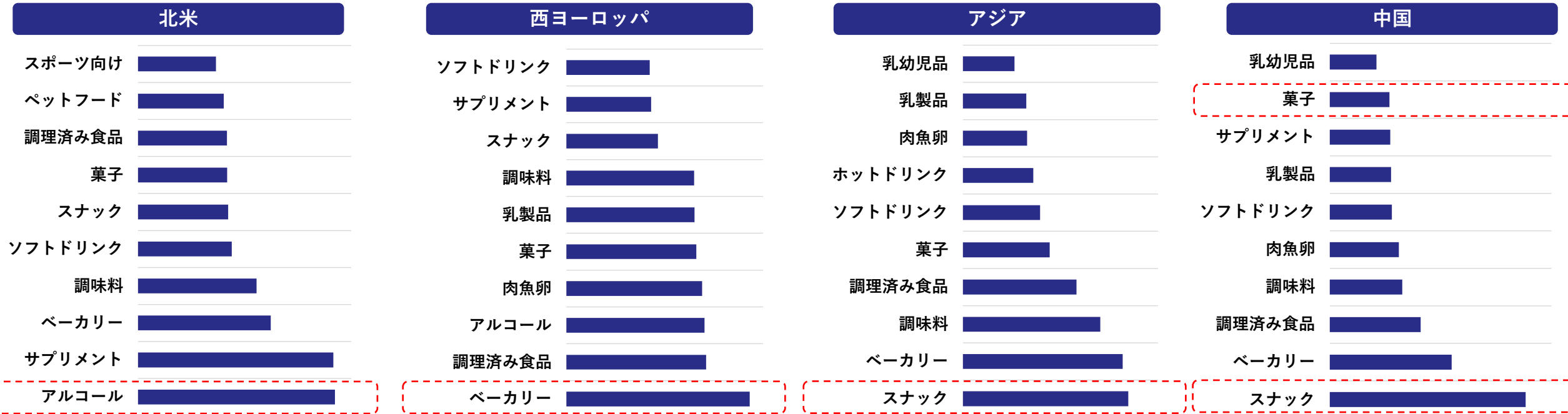


Source: Innova New Products Database

「スナック」需要の高い中国

■北米では「アルコール」が1位。西ヨーロッパでは「ベーカリー」が1位。
■アジア・中国ともに「スナック」が1位。「菓子」はアジア全体に比べると低く、甘い菓子よりも味が濃く食感が強いスナックが好まれることがわかる。また、歴史的にも伝統的な甘い菓子は祝祭・贈答用に位置付けられ、日常はナッツや豆菓子が主流であることも理由として考えられる。

カテゴリ別：地域別新商品発売点数TOP10(全世界/2021.08-2025.08)



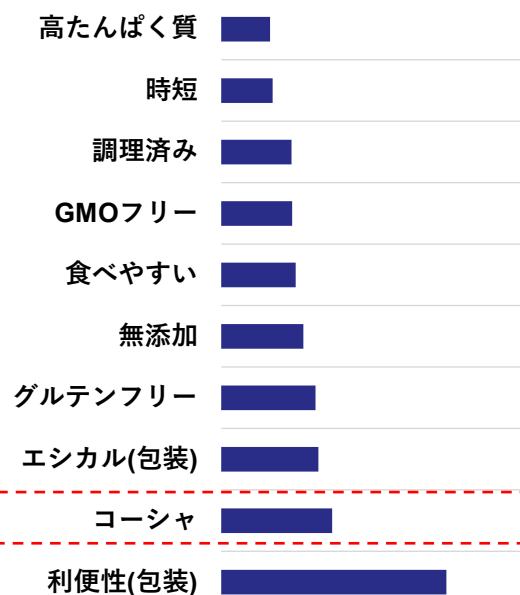
Source: Innova New Products Database

中国では原料訴求がほぼない

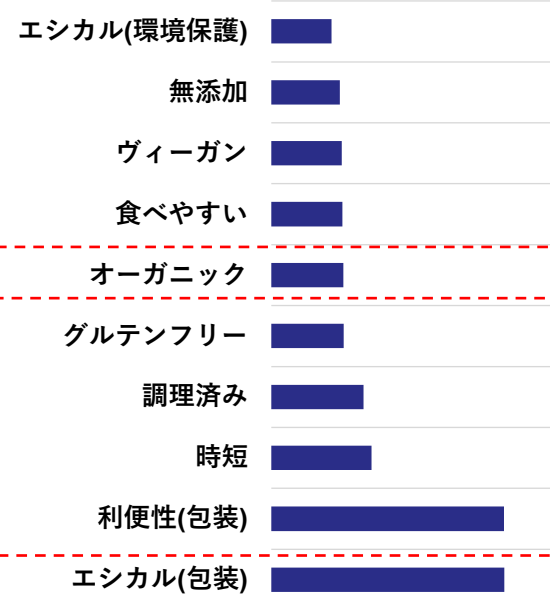
- 北米ではユダヤ教徒以外の消費者にも食品の安全性や品質の証明として評価され、認証が一般化している「コーシャ」が上位。
- 西ヨーロッパでは「エシカル(包装)」のほか、「オーガニック」意識も高く、環境に対する意識の高さが窺える。
- アジアでは世界3地域の中で唯一、「ハラール」「ベジタリアン」がトップ10入り。
- 中国では原料訴求がほぼなく、健康表示に対する厳しい規制が影響していると考えられる。そのため企業は、直接的な表現を使わず、代わりに「無添加」「低脂」「軽食」など、間接的な表現を使うケースが多い。

訴求ポイント別：地域別新商品発売点数TOP10(全世界/2021.08-2025.08)

北米



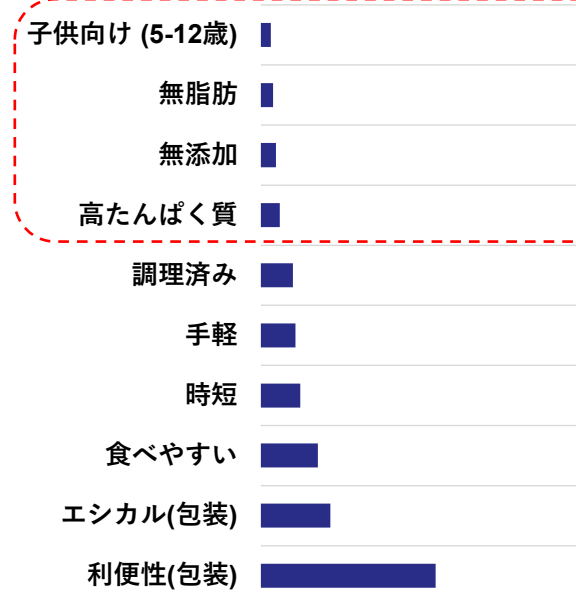
西ヨーロッパ



アジア



中国



Source: Innova New Products Database

カテゴリ別：販売されている日本からの輸入品例

調理済み食品



Itaste Banshu Fine Noodles

China, Mar 2025

[VIEW DETAILS](#)



Yizhizhu Plain Noodles

China, Feb 2024

[VIEW DETAILS](#)



Kamime Udon

China, Feb 2024

[VIEW DETAILS](#)



**Miyatake Sanuki Noodle Factory
Coarse Udon**

China, Dec 2023

[VIEW DETAILS](#)



**Marutai Kumamoto Flavour
Ramen**

China, Feb 2023

[VIEW DETAILS](#)



Takaya Okame Natto

China, Jan 2023

[VIEW DETAILS](#)

- 調理済み食品は乾麺が大半、一部が納豆であった。
- アルコール飲料は日本でよく見かける缶ビールと缶フレーバーアルコール飲料（ほろよいなど）が大半で、ワインやウイスキーはほぼない。
- 菓子はチョコレート系は少なく、ソフトキャンディや幼児向け菓子が多く見られた。

クリックすると
詳細が見られます

Source: Innova New Products Database

カテゴリ別：販売されている日本からの輸入品例

Trema

ソフトドリンク



Calpis Soda Lactic Acid Flavored Carbonated Beverage

China, Sep 2025

[VIEW DETAILS](#)



Fanta Plum Flavored Carbonated Drink

China, Aug 2025

[VIEW DETAILS](#)



Kimino Mikan Orange Sparkling Drink

China, Aug 2023

[VIEW DETAILS](#)



Sangaria Yixiuchawu Oolong Tea

China, Apr 2022

[VIEW DETAILS](#)

ホットドリンク



Agf Blendy Instant Black Coffee Powder Classic Original Flavor In Sachets

China, Apr 2024

[VIEW DETAILS](#)



Ucc The Blend No 114 Instant Coffee

China, Mar 2024

[VIEW DETAILS](#)



Yutianchuan Kilimanjaro Black Drip Coffee

China, Jul 2020

[VIEW DETAILS](#)



Yutianchuan Kilimanjaro Mixed Drip Coffee

China, Jul 2020

[VIEW DETAILS](#)

Source: Innova New Products Database

カテゴリ別：販売されている日本からの輸入品例

Trema

アルコール飲料



Suntory Kinmugi Low Malt Beer

China, Jun 2025

[VIEW DETAILS](#)



Kirin Sunny Breeze Beer

China, Feb 2025

[VIEW DETAILS](#)



Far Yeast Tokyo Blonde Beer

China, Jan 2023

[VIEW DETAILS](#)



Suntory Horoyoi Lychee Alcoholic Beverage

China, Nov 2022

[VIEW DETAILS](#)

菓子



Hi Chew Premium Melon Flavored Soft Candy

China, Sep 2025

[VIEW DETAILS](#)



Kasugai Peach Cream Frappe Candy

China, Sep 2025

[VIEW DETAILS](#)



Yuraku Black Thunder Cocoa Butter Chocolate With Tiramisu Cake Flavor

China, Aug 2023

[VIEW DETAILS](#)



Nippon Cookery Toffee Candies

China, Sep 2022

[VIEW DETAILS](#)

Source: Innova New Products Database

販売されている「北海道」製品例

日本製造・日本メーカー（北海道産原材料使用）



Mizuno House Small Natto

China, Dec 2022

[VIEW DETAILS](#)



Fruit Brewing Passion Fruit Ale

China, Jul 2023

[VIEW DETAILS](#)



Kitami Suzuki Hokkaido Cheese
Chocolate Sand Cookies

China, Apr 2023

[VIEW DETAILS](#)



Takedaseika Hokkaido Milk Soft
Cracker

China, Nov 2022

[VIEW DETAILS](#)

中国製造・日本メーカー（北海道産原材料使用）



Meiji Fermented Hokkaido Milk
Drink Original Flavor

China, Jan 2025

[VIEW DETAILS](#)

■輸入品が少ない結果と同様に、本データで得られた北海道製品もわずかだった。

■「北海道風味」「北海道の味」など、北海道を意識した製品は多く見かけ、北海道の原材料や日本製品に対する信頼度の高さが窺えた。

Source: Innova New Products Database

クリックすると
詳細が見られます

販売されている「北海道」製品例

中国製造・中国メーカー（北海道産原材料使用）



**Uni President Soup Daren
Gourmet's Selection Hokkaido
Seafood and Pork Bone Ramen**

China, Aug 2020

[VIEW DETAILS](#)



Inm Hokkaido Milk Toast

China, Jul 2020

[VIEW DETAILS](#)



**Bear Panda Bear Hokkaido White
Cheese Cake**

China, Dec 2023

[VIEW DETAILS](#)



Auntea Jenny Milk Soft Bread

China, Jul 2025

[VIEW DETAILS](#)



Fshare Tooth Friendly Lollipop

China, Mar 2025

[VIEW DETAILS](#)



**Freshippo Bakery Hokkaido A2
Beta Milk Toast**

China, Jun 2025

[VIEW DETAILS](#)



**Hersheys Hokkaido Milk Vanilla
Flavor Cookies White Chocolate**

China, Jul 2020

[VIEW DETAILS](#)



**Hehe Yuanyuan Hokkaido
Chocolate Chiffon Cake**

China, Apr 2020

[VIEW DETAILS](#)

Source: Innova New Products Database

販売されている「北海道」製品例

Trema

中国製造・中国メーカー（北海道産原材料不使用・または不明）



Hema Nb Hokkaido Style Fragrant Grape Toast Bread

China, Aug 2025

[VIEW DETAILS](#)



Cavasee Hokkaido Style Milk Soft Heart Cake

China, Aug 2025

[VIEW DETAILS](#)



Members Mark Sam Tafe Hokkaido Style Milk Soft Heart Cake

China, Aug 2023

[VIEW DETAILS](#)



Xiehou Mylikes Hokkaido Milk Chocolate With Crispy Malt Center

China, Jan 2021

[VIEW DETAILS](#)



Santo Hokkaido-Style Raw Chocolate Ice Cream

China, Aug 2023

[VIEW DETAILS](#)



Sevenpark Hokkaido Chestnut Brulee

China, Feb 2020

[VIEW DETAILS](#)



Fengwei Shizu Hokkaido Style Milk Soft Center Cake With American Cranberries

China, May 2024

[VIEW DETAILS](#)



Yiligucang Hokkaido Double Layers Cheesecake

China, Jun 2022

[VIEW DETAILS](#)

Source: Innova New Products Database

まとめ

1. マクロ視点から見る中国市場

- ・世界全体では科学・サステナブル・テクノロジー志向が中心である一方、中国はそこに「感情・五感」などの人間的価値を掛け合わられており、結果として、中国市場では「心が動く食体験」や「文化的ストーリー性を持つ食品」が注目を集めている

2. ミクロ視点から見る中国市場

- ・輸入規制の厳格さなどから、輸入品が圧倒的に少ないが、輸入品で最も多い国は日本であり、調理済み食品と飲料を中心に輸入
- ・アジアから加工品、欧州とオセアニアから乳製品と乳幼児品、アメリカからサプリメントを多く輸入
- ・Alibaba Groupが中国リテラーを大きく占め、ECが主流
- ・味が濃く食感が強いスナック需要が高い

3. 販売されている製品例

- ・日本からの輸入品をカテゴリ別に見ると、調理済み食品は乾麺が大半。アルコール飲料は日本でよく見かける缶ビールと缶フレーバーアルコール飲料が大半で、ワインやウイスキーはほぼない
- ・「北海道風味」「北海道の味」など、北海道を意識した製品は多く見かけ、北海道の原材料や日本製品に対する信頼度は高い様子